

旧東清掃事業所敷地における土壌詳細調査の結果について

令和3年度に旧東清掃事業所（旧し尿処理施設）の解体に向け実施した土壌概況調査において、一部の区画で「鉛及びその化合物」の土壌含有量基準に適合しない土壌が確認されました。これらの区画について、本年度、ボーリングによる深さ方向の土壌詳細調査を実施しましたので、その結果についてお知らせします。

なお、一部の建物下等の土壌調査については、解体工事に合わせて実施します。

1 土壌詳細調査について

(1) 対象敷地

旧東清掃事業所（相模原市南区古淵 5-33-1）

昭和37年にし尿処理施設として操業を開始し、平成27年9月閉鎖

(2) 調査（契約）期間

令和4年6月から11月まで

(3) 調査方法

令和3年度に実施した土壌概況調査（表層50cmまで）で、「鉛及びその化合物」の土壌含有量基準（150mg/kg）に不適合であった10区画（1区画10m×10m）について、ボーリングによる深さ方向の調査を行ったもの。

2 調査結果について

調査対象の10区画のうち、6区画については深さ60cmから1.8mまでの土壌で基準不適合が確認されました。それ以外の4区画については、深さ方向（60cm以深）の汚染は確認されませんでした。（別紙参照）

3 現状及び今後の対応について

当該事業所は、閉鎖以降、「立入禁止区域」としています。また、基準不適合となった区画の裸地部分に養生シートを被せ、土壌の飛散を防止しています。

当該事業所の解体までの間は、養生シートを定期的に点検するなど適切に管理を行い、解体時に掘削除去などの措置を講じます。

4 現況写真



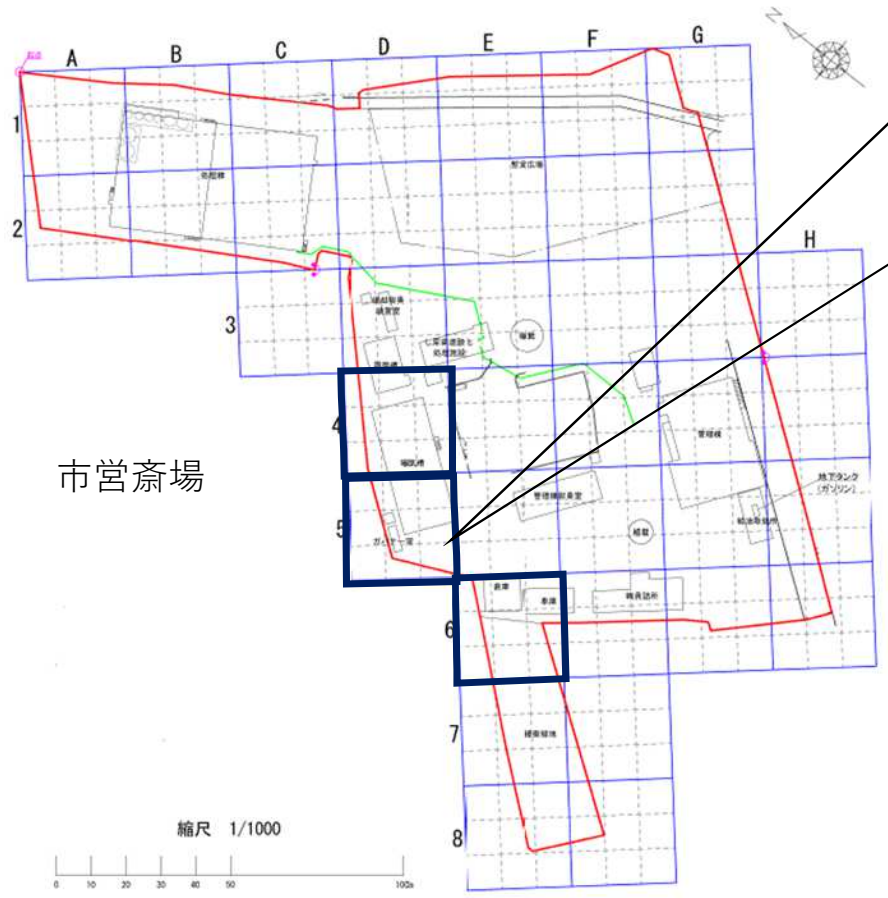
D4-2 区画



E6-4 区画

以上

土壌詳細調査結果



拡大

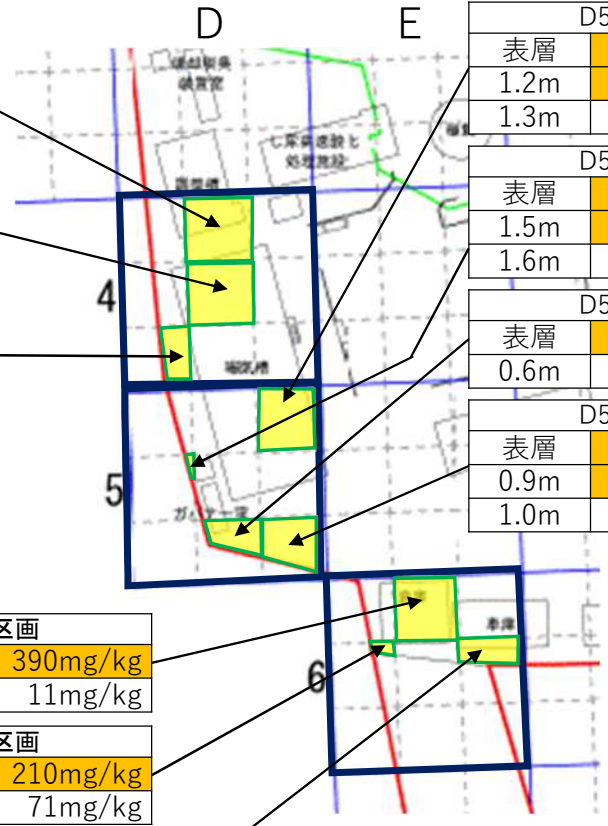
※土壌含有量基準
鉛及びその化合物：150mg/kg以下

※表層とは、地表から深度50cm
までの土壌

D4-2 区画	
表層	440mg/kg
1.8m	170mg/kg
1.9m	130mg/kg

D4-5 区画	
表層	600mg/kg
0.6m	71mg/kg

D4-7 区画	
表層	220mg/kg
1.1m	170mg/kg
1.2m	73mg/kg



D5-3 区画	
表層	290mg/kg
1.2m	200mg/kg
1.3m	100mg/kg

D5-4 区画	
表層	240mg/kg
1.5m	250mg/kg
1.6m	96mg/kg

D5-8 区画	
表層	210mg/kg
0.6m	66mg/kg

D5-9 区画	
表層	430mg/kg
0.9m	410mg/kg
1.0m	44mg/kg

E6-2 区画	
表層	390mg/kg
0.6m	11mg/kg

E6-4 区画	
表層	210mg/kg
0.6m	71mg/kg

E6-6 区画	
表層	1600mg/kg
1.8m	280mg/kg
1.9m	150mg/kg

■ : 基準不適合が確認された土壌